

スポーツセンター周辺整備事業

—No.39 ふじみ野市—

【事業の目的】

更なるスポーツ行政の推進のため、老朽化した総合体育館をはじめとする、弓道場及びテニスコートの新設及び改修工事を行い、市民が健康でいきいきと生活のできる活動拠点となることを目的としています。

【事業の内容】

平成26年度の「多目的グラウンド（人工芝）」、平成29年度の「総合体育館」の整備に続き、平成30年度に弓道場の新設及び砂入り人工芝テニスコートの改修工事を行うものです。

【事業年度】

平成26年度～平成30年度（5か年）

【予算額(千円)】

1,209,469千円（平成26年度～平成30年度）

うち 445,876千円

【財源】

学校施設環境改善交付金（国）、スポーツ振興くじ助成金、合併特例債、一般財源（市）

【事業実施に至った背景・経緯】

当該整備事業地は、平成17年度に旧上福岡市と旧大井町が合併後、新たに策定した「総合振興計画」の土地利用構想において「スポーツゾーン」として位置付けた場所ですが、昭和56年に設置した総合体育館などの施設の老朽化が喫緊の課題となっていました。当市では、平成27年1月に「元気・健康都市宣言」を行い、「すべての市民がいつまでも健やかに笑顔あふれる、元気・健康による好循環のまちを目指す」ため、スポーツの活動拠点となるスポーツゾーンの一体整備を行うことにしました。

【事業のPRポイント】

整備事業後の本スポーツ施設は、サッカーやフットサル、少年野球などを行うことのできる人工芝の「多目的グラウンド」をはじめ、砂入り人工芝による「テニスコート」、アーチェリーや弓道の遠的競技も行うことができる射場を有する「弓道場」など、近隣市町では稀に見る施設になります。

また、市のスポーツセンターとして施設全体の色彩に配慮し、総合体育館は市のPR大使である「ふじみん」の色である桜色を基調とし、他の施設は市章の色である緑色と青色を使うことで、より市民から親しみのもてる施設となるよう、整備を行っています。

【完成予想図】



【事業実績・成果・今後の展開】

平成27年3月 多目的グラウンド新設

平成29年10月 総合体育館大規模改修工事完了

平成30年10月 弓道場新設、テニスコート改修工事及び駐車場改修工事完了

当市では、平成29年に策定した「スポーツ推進計画」において、「夢と未来 みんながつながるスポーツのまち」を将来像として掲げています。本年の整備が完了後、本スポーツ施設を中心として、乳幼児期の子供から高齢者、障害者まで、すべての市民がスポーツを通じてつながり、目標や生きがいを育み、

それぞれが思い描く夢や未来に向かって歩むことのできるスポーツのまちとなるよう、トップアスリートによるイベントの誘致をはじめ、様々な事業の展開を行っていきます。

【参考資料】

＜完成後の施設概要＞

○多目的グラウンド

敷地面積 9,986.00 m²

施設 サッカー場、少年野球場、フットサルコート

○総合体育館

敷地面積 14,340.55 m²

施設 アリーナ、多目的室、柔剣道場、会議室、幼児室、ジョギングスペース、ウォームアップスペース、駐車場

○弓道場

敷地面積 3,753.68 m²

施設 近的6面、遠的2面、トレーニングスペース、談話室、看的室
管理室、駐車場

○テニスコート

敷地面積 5,150.00 m²

施設 砂入り人工芝コート4面、駐車場

〔 連絡先 〕

文化・スポーツ振興課 スポーツ振興係 049(220)2090(直通)